オートマチックペットフィーダー

BPS-P55Y

取扱説明書（保証書付）

この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになられた後は、いつでも見られるように大切に保管してください。尚、製品の保証書は本取扱説明書の最終項にあります。ご購入の際は、店頭にて必ずご購入店名、ご購入日の記載をうけてください。

目次：

安全上のご注意	P2-3
使用上の注意	P4
各部名称	P5
使用手順（ご使用になる前に）	P6-8
使用手順（各種設定）	P9-12
使用手順 （組み立て方とえさのセット）	P13-14
お手入れ	P15
主な仕様	P15
保証書	

●安全上のご注意

＊製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。

◆絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う原因となります。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、感電やそのほかの事故によりけがをしたり、物的損害（※1）の発生が想定されることを示します。

※物的損害とは、家屋や家財および家畜やペットにかかわる拡大損害を示します。

絵表示の例

△記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
（左図の場合一般的注意が描かれています。）

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
（左図の場合は分解禁止が描かれています。）

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く絵が描かれています。）

※お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承下さい。

●安全上のご注意

⚠ 警告

・異常な状態の時は使用しない

禁　止

煙が出たり、変なにおいがする、異常な音がするなどの異常状態のまま使用しないでください（火災や感電の危険があります）
すぐにスイッチを切り、煙が出なくなるのを確認してから、お買上げ店にご相談ください。

・乾電池の取扱い

ぬれ手禁止

濡れた手で電池の取扱いは行わないで下さい。
（感電の危険があります）
乾電池は充電しないで下さい。
（電池の破裂、液漏れにより火災やけがの原因となります）
乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が誤って飲む事のないようにして下さい。乾電池は幼児の手の届かないところへ置いて下さい。万一、お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師へ相談して下さい。

禁　止

・分解・改造はしない

分解禁止

お客様ご自身で本体を改造しないで下さい。
（火災や感電の危険があります）
※本体を分解すると保証期間内であっても保証の対象外となりますのでご注意下さい。

・湿気やほこりのある場所に置かない

禁　止

油煙や水の当たる調理台、加湿器の近くや、湿気やほこりの多い場所には置かないでください。
（火災や感電の原因になることがあります）

・温度の高い場所には置かない

禁　止

窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。ホットカーペットやじゅうたんの上やストーブの近くには置かないでください。本体や悪い影響を与え、火災や感電の原因になることがあります。

●使用上の注意

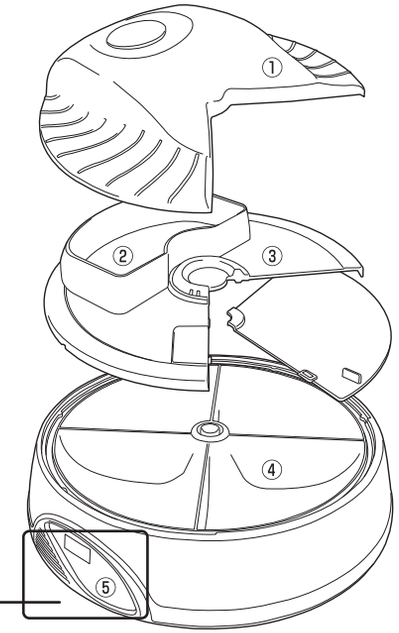
◆使用上の注意

・本製品を初めてご使用になる際は、トレーなどをきれいに洗ってからご使用下さい。
・トレーにえさをセットする際、トレーや本体に水滴が付いていないことを確認してからセットして下さい。
・スライドカバーやふたは完全な物ではありません。動物の個体によっては開けてしまうこともありますのでご注意下さい。
・長期間ご使用にならないときは必ず電池、えさを本体から抜いて下さい。
・電源スイッチを切ったり、電池を本体から抜くと音声以外の設定内容はリセットされます。
・本製品は使用する動物の個体の体格や年齢などによって、合わない場合があります。
・えさはウェットタイプとドライタイプのどちらでもご使用いただけます。
ただし、一緒にトレーにセットした場合、えさの風味の劣化や湿気るなどの影響がありますのでご注意下さい。
・最大給餌量以上のえさをトレーに入れないで下さい。
・長期間トレーにえさを入れたままにしないで下さい。
・高温になる場所、直射日光の当たる場所への設置・放置・保管はしないで下さい。
・落とす、ぶつけるなど製品本体に強い衝撃を与えないで下さい。
・本体は防水ではありません。本体を水につけたり、水をかけたりしないで下さい。
・お手入れの際に、スチールたわしなどの目の粗い物や、シンナー・ベンジンなどの揮発性有機溶剤は使用しないで下さい。
・この製品は一般家庭用です。業務用またはその他の用途でのご使用はご遠慮下さい。

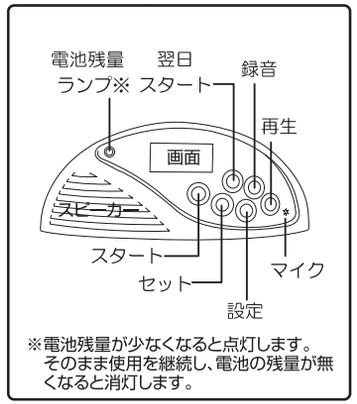
●各部名称

◆表

①ふた
②ウォーターケース（保冷剤ケース）
③スライドカバー
④トレー

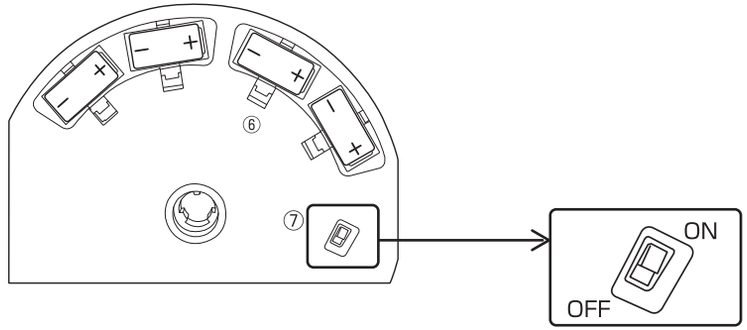


⑤設定ボタン部



◆裏

⑥電池ボックス（単2形アルカリ乾電池4本使用【別売】）
⑦電源スイッチ



●使用手順（ご使用になる前に）

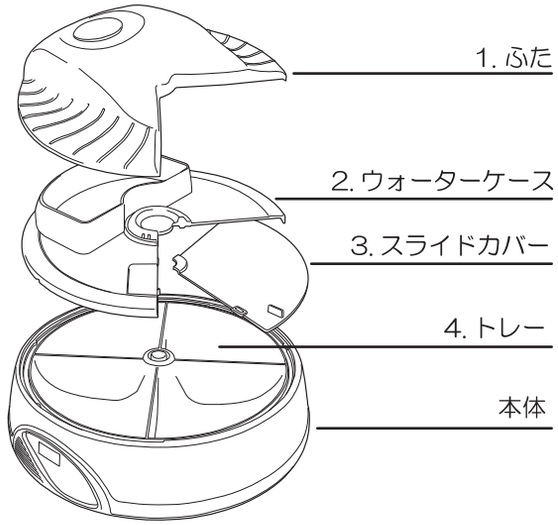
◆使用手順

①パーツを取り外して洗う（P７参照）
↓
②本体に電池をセットする（P８参照）
↓
③電源を入れて各種設定（時刻、音声録音、タイマー）（P9-11参照）
↓
④給餌タイマーを稼働させる（動作確認で１回転します）（P11-12参照）
↓
⑤トレーに餌をセットする（P13参照）
↓
⑥ふたをセットする（P13参照）
↓
⑦スライドカバーを閉じる（P14参照）

●使用手順（ご使用になる前に）

◆初めてご使用になる前に

●ご使用の前に、ふた、ウォーターケース、スライドカバー、トレーをきれいに洗います。洗った後は、布などで水分を拭き取ります。スライドカバーを開け、パーツを左図1～4の順にゆっくりと上へ外します。



※ふたは簡単に開かない様、固めになっております。
使い始めは若干開けづらい事がございます。

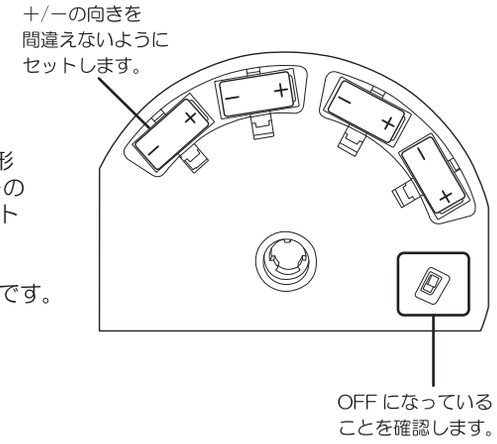
●使用手順（ご使用になる前に）

◆電池のセット

①本体裏にあるスイッチが「OFF」になっていることを確認します。

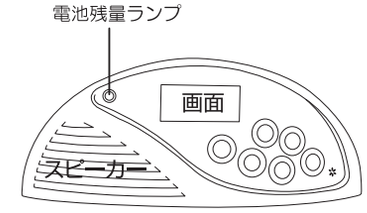
②電池ボックスのカバーを開け、単2形アルカリ乾電池4本【別売】を＋/－の方向を間違えないように正しくセットします。（右図参照）

③カバーを閉めて電池のセットは完了です。



●本体設定ボタン部；電池残量ランプ

電池残量が少なくなると点灯します。
ランプが点灯した状態で使用を継続すると、本体がうまく動かない可能性があります。
ランプが点灯した場合は電池の交換を行って下さい。

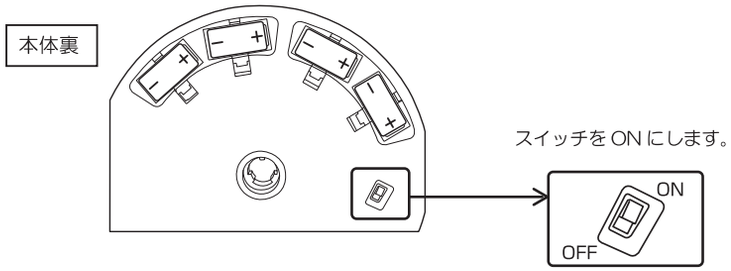


●使用手順（各種設定）

設定中無操作状態が約1分30秒続くと、通常画面に戻ります。
※ボタンを長押しすると、数値を早く送ることができます。

◆本体の電源を「ON」にする

本体裏にあるスイッチをONにして電源を入れます。
本体中心の軸が回った後、録音した音声が流れます。
※初めてご使用になる際は音が鳴りませんが、2回目以降は録音した音声が流れます。



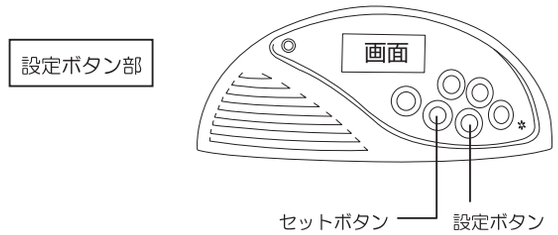
◆現在の時刻を設定する

①セットボタンを2秒以上長押しします。時間部分が点滅します。

②時間が点滅している状態で、設定ボタンを押して数値を送り、セットボタンで決定します。分が点滅します。

③分が点滅している状態で、設定ボタンを押して数値を送り、セットボタンで決定します。時間と分が点滅します。

④時間と分が点滅している間に、時間表示の設定をします。
時間表示を12hから24h表示に切り替える時は、設定ボタンを押します。
時間表示を切り替えない場合は、セットボタンを押して時間設定は完了です。
現在時刻が表示されている画面が通常画面です。

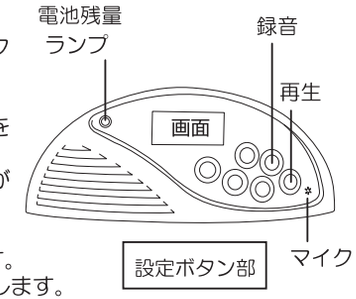


●使用手順（各種設定）

設定中無操作状態が約1分30秒続くと、通常画面に戻ります。
※ボタンを長押しすると、数値を早く送ることができます。

◆音声を録音する

①通常画面で、録音ボタンを押しながら、マイクに向かって音声を録音します。
最大約6秒間の録音が可能です。
時間内に録音が終わった場合は、録音ボタンを離し、録音を終了します。
録音中は電池残量ランプが点灯し、録音時間が終了すると、消灯します。



②再生ボタンを1回押して録音内容を確認します。
再度録音する場合は、上記①の操作を繰り返します。
※再度録音を行った場合、前回の録音内容は消去されます。

◆給餌タイマーを設定する

※トレイに書かれた1～4の表示は、給餌回数を示しています。

①通常画面で設定ボタンを押し、給餌タイマーを表示させます。
画面の数値は左が給餌回数、右が給餌時間です。
未設定の状態では給餌回数が「1」、給餌時間が「1」になっています。（下図参照）

②セットボタンを長押しします。給餌時間が点滅します。

③設定ボタンを押して、給餌時間の数値を送り、セットボタンを押して決定します。
※時刻設定を12時間表示にした場合、午前と午後の判別は画面左下の「PM」表示の有無で判別して下さい。（下図参照）
※給餌する時間は毎時0分にのみ設定が可能です。（例:12時、6時など）

④同様にして給餌回数「2」と「3」と「4」を設定し、最後にセットボタンを押すと設定が完了し、通常画面に戻ります。
※トレーを2回や1回など、4回以内の回数で回す設定はできません。
2回目以降の給餌回数を設定しない場合、初期設定により給餌時間は「PM 1時」に設定されます。

設定中無操作状態が約1分30秒続くと、通常画面に戻ります。
※ボタンを長押しすると、数値を早く送ることができます。

◆給餌タイマーの再設定

通常画面で設定ボタンを押します。
給餌タイマーの設定内容を確認でき、セットボタンを長押しすると、給餌タイマーの再設定ができます。

◆給餌タイマーを稼働させるには

①給餌タイマーをセットした後、通常画面に戻します。

②タイマー稼働には、スタート（現在の時刻からスタート）と翌日スタートの2パターンがあります。

スタート （現在の時刻から稼働）	翌日スタート （翌日から稼働）
●ボタンを押すと ボタンを押した直後にトレーが 1 回転します。 （録音した場合は音声が 1 回流れます。）	**●ボタンを押すと** ボタンを押した直後にトレーが 1 回転します。 （録音した場合は音声が 1 回流れます。） ボタンを押した翌日からのカウントで 1 回目の給餌が始まります。
●スタートの使用シーン例 1 月 2 日現在時刻 PM5:00 1 回目の給餌時刻を PM8:00 に スタートで設定 ⬇ （1 回目の給餌） 1 月 2 日時刻 PM8:00 に給餌されます。	●翌日スタート使用シーン例 1 月 2 日現在時刻 PM5:00 1 回目の給餌時刻を PM8:00 に 翌日スタートで設定 ⬇ （1 回目の給餌） 1 月 3 日時刻 PM8:00 に給餌されます。
●表示例 スタートを押すと画面の右上に「🔔」マークが表示され、タイマーがセットされたことを示します。 スタートの場合 	●表示例 スタートを押すと画面の右上に「🔔」マーク、画面左側に「Zz」マークが表示され、タイマーがセットされたことを示します。 翌日スタートの場合

※給餌タイマーを稼働させた後、「🔔」マークが表示されますが、通常画面で設定ボタンを押して、給餌タイマーの表示に切り替えると、「🔔」マークが点滅します。（下図参照）
また、「Zz」マークは、翌日スタートを設定した時のみ表示されます。（下図参照）

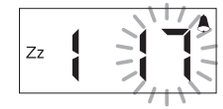
給餌タイマー稼働後の点滅状態

◆給餌タイマーを解除する

①通常画面で設定ボタンを1回押し、給餌タイマーを表示します。

②セットボタンを2秒以上長押しして、給餌時間を点滅させて、給餌タイマー設定の状態にします。（下図参照）

③給餌時間を点滅させた状態で、スタートまたは翌日スタートを押します。
画面から「🔔」マーク（「Zz」も表示されていた場合は、「Zz」も）が消えたら、給餌タイマーが解除された状態です。
セットボタンを押し、給餌回数の「2」「3」「4」を送って通常画面に戻ります。

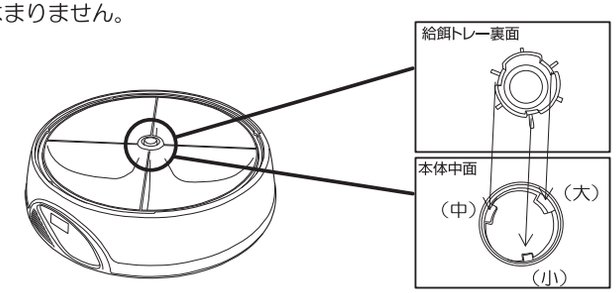


点滅状態

●使用手順（組み立て方とえさのセット）

1.本体にトレーをはめる

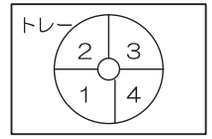
トレーと本体の接続部には、トレーがずれないためのツメが3つあります。
トレーを本体の上に乗せ、ゆっくりと回します。トレーが少し沈んだ所でしっかりと本体にはめ込みます。
※3つのツメのサイズが（大）（中）（小）とそれぞれ異なるため、トレーは一定方向にしかはまりません。



2.えさをセットする

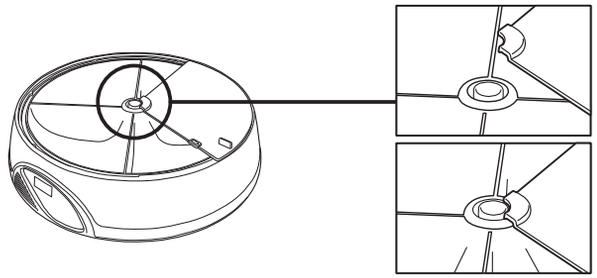
トレーにえさをセットします。トレーの数字が給餌回数です。
トレーの数字に合わせてえさをセットして下さい。

1回目の給餌	→	「1」のトレー
2回目の給餌	→	「2」のトレー
3回目の給餌	→	「3」のトレー
4回目の給餌	→	「4」のトレー



3.スライドカバーをはめる

トレーの中心と本体のふちにスライドカバーを合わせます。



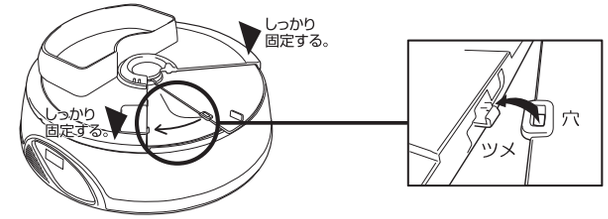
●使用手順（組み立て方とえさのセット）

4.ウォーターケースをはめる

スライドカバーにかぶらないようにウォーターケースをかぶせます。
本体の穴にウォーターケース裏面のツメをしっかり差し込み、固定します。

5.スライドカバーを閉じる

スライドカバーの穴をウォーターケースのツメにひっかけて、えさを食べられないよう閉じます。



6.必要に応じてふたをする。

※保冷剤を入れてご使用になる時は、必ずふたを閉めて下さい。
※水を入れてご使用になる時は、ふたを閉める必要はありません。

●お手入れ

※本体は防水ではありません。本体を水につけたり、水をかけたりしないで下さい。
※シンナー・ベンジンなどの揮発性有機溶剤のご使用はおやめ下さい。
※スチールたわしなどの目の粗い物は使用しないで下さい。

①本体からふた、ウォーターケース、スライドカバー、トレーを外し、残ったえさや飲み水を捨てます。
②本体の裏にあるスイッチをOFFにします。
③ふた、ウォーターケース、スライドカバー、トレーを台所用洗剤で洗います。
④本体に付着した汚れは水を含ませて固くしぼった布でふき取ります。
⑤水分を完全にふき取り、保管します。

●主な仕様

寸　法	約φ 32.5 x H 13 cm
重　量	約 1.4 kg
材　質	ABS　PP
電源方式	乾電池式：単２形アルカリ乾電池４本（別売）
最大給餌量	約 300ml まで（1 回分のトレーに約 300mlx4 回分＝総量約 1200ml まで） ※えさの種類により異なります。
設定可能回数	４回分

保 証 書

本書は、下記記載の内容により、無料で修理及び調整することをお約束するものです。

保証規定
1.説明書の注意にしたがった正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合に、無料で修理致します。
2.修理の必要が生じた場合は、製品に本書を添えて、お買い上げ販売店にご依頼下さい。
3.保証期間中でも次の場合には有料修理となります。
　イ.　誤用・乱用・業務使用および取り扱い不注意による故障
　ロ.　火災・地震・水害および盗難などの災害による故障
　ハ.　不当な修理や改造および異常電圧に起因する故障
　ニ.　使用中に生じたキズなどの外観上の変化
　ホ.　消耗品に生じたキズなどの外観上の変化
　ヘ.　本書の提示がない場合および必要事項（お買い上げ日、販売店名など）の記入がない場合
　　もしくは字句を書き換えられた場合
4.修理内容などの記録は修理伝票に変えさせていただきます。
5.本書は日本国内においてのみ有効です。また本書の再発行は致しませんので大切に保管して下さい。

＊この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
　したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な点は、お買い上げ販売店にお問合せ下さい。

商品名	オートマチックペットフィーダー/BPS-P55Y　（PL保険加入済）		
保証対象	本 体		
お買い上げ日	年　　月　　日	保証期間	（お買い上げ日より）6ヶ月
お客様名	ご住所 お名前　　様 お電話		
販売店	住所 販売店名　　印 電話		

電池企画販売株式会社
Battery Planning & Sales, INC
〒271-0093　千葉県松戸市小山480-2